

このまちの見る夢が、  
わたしの夢です。



飯塚市中心市街地

## もくじ



ごあいさつ	02	リスク管理体制・ コンプライアンス体制	17
いいしん 創立100周年 記念事業	03	お客さまの保護について	19
企業理念	05	営業のご案内	23
中小企業の経営支援に 関する取り組み	06	投資信託のご案内	26
地域経済活性化への 取り組み	07	手数料のご案内	28
おもな事業内容・ おもな業績	09	サービスのご案内	30
組織	11	資料編	32
総代会	13	パーゼルIII	55
信金中央金庫・ クローバーしんきんグループ	16	あゆみ	63
		索引	64
		店舗のご案内	65

## 概要

名称	飯塚信用金庫	出資金	4億6千6百万円	営業地区	福岡県一円
所在地	福岡県飯塚市本町11番42号	会員数	15,968名	自動機器設置台数	
設立	大正11年12月22日	店舗数	20店舗	自動入出金機 (ATM)	41台
自己資本	316億3千3百万円	役職員数	198名	自動両替機	17台

(2023年3月31日現在)

## ごあいさつ



飯塚信用金庫  
理事長  
正中 良樹

本年も「いいしん」のディスクロージャー誌「iishin DISCLOSURE 2023」を発刊いたしました。ご高覧いただき、当金庫の経営内容や活動状況等をさらにご理解いただければ幸いに存じます。

当金庫は、大正11年に創業し、昨年12月22日で100周年の節目を迎えることができました。これもひとえに、地域の皆様方からの温かいご支援、ご愛顧の賜物と心より感謝申し上げます。

さて、2022年度の国内経済を振り返りますと、オミクロン株によるコロナ感染拡大により景気回復への下振れ圧力がかかったものの、徐々にその影響は和らぎ、これまで抑制されてきたサービス消費が活発化するなど、個人消費を中心に持ち直しの動きが見られました。

しかしながら、地域経済に関しては、人口減少・少子高齢化や事業所数の減少といった構造的な課題に加え、コロナ禍による経済活動の停滞や原材料価格の高騰が中小企業に与える影響は大きく、依然として厳しい状況が続きました。

一方、金融市場においては、米国の政策金利の引き上げに伴う円安の急速な進展やシリコンバレー銀行破綻を発端として欧米で金融不安が広がるなど、振れ幅が大きな一年となりました。

こうした環境の中、当金庫では、業容の拡大を地域貢献のバロメーターと位置づけ、100周年記念商品として懸賞金付定期預金を導入し、10月には預金量3,000億円を達成しました。また、金融サービスの質を落とすことなく効率的な営業態勢を確立するため、9月に諸岡支店の新築移転、3月に二瀬支店を相田支店の店舗内店舗とし、組織・店舗体制の見直しや人員配置の最適化に取り組んでまいりました。この結果、当期純利益12億円を確保した一方、リスク債権比率は4%以下となり、収益力の維持と資産の健全性を両立させることができました。

今後も「いいしん」は、次の100年に向け、信用金庫の原点である、「相互扶助」の精神を全役職員が胸に刻み、地域のお客様にとって最も身近な金融機関となるため、持続可能なビジネスモデルの再構築を進め、地域経済の発展に貢献できるよう努めてまいります。

引き続き、温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。